

# パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<ベーシック>第4回

## 「人間尊重の心理学」を体験的に学ぶ

担当者	青木 剛（南山大学人文学部心理人間学科 講師） 永野 浩二（追手門学院大学教授） 山根 倫也（関西医科大学精神神経科学講座研究員）
概要	<p>パーソンセンタード・アプローチとは、アメリカの臨床心理学者、カール・ロジャースが発展させた人間尊重のありようや姿勢をさします。ロジャースは、当初、「クライアント中心療法」という今日のカウンセリングや心理療法の基礎理論を発展させましたが、のちに、そういった心理臨床の世界に留まらない、様々な場面での人間尊重の姿勢を重視するパーソンセンタード・アプローチを展開していきました。</p> <p>パーソンセンタード・アプローチは、人が誰でも持っている、よりよくいきっていくとする力（実現傾向）を信頼し、自分も相手も大切にできるような自他尊重の関係を探求していくことが基本です。こういった考えは心理臨床家に限らず、教育者も看護者もグループやコミュニティでの実践者にとっても大切な視点といえるでしょう。</p> <p>このワークショップではパーソンセンタード・アプローチを学ぶための、はじめの一步として、その基礎概念を体験的に学ぶことを目的としています。2日間、自分と相手をエクササイズやワークを通して味わうことで実感からパーソンセンタード・アプローチについて、それぞれなりの理解の手がかりをつかめればと思っています。</p> <p>パーソンセンタード・カウンセリングについて学びたい心理臨床家、カウンセラー、人間中心の教育について学びたい教育関係者、子どもとの対話を深めたい親や養育者、対話ある職場をめざす企業関係者など、自分も相手も大切にしたい関係に関心を持つ方などをこのワークショップのターゲットと考えています。</p> <p>なお、このワークショップは&lt;ベーシック&gt;とあるように、のちに予定しているパーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ&lt;アドバンス&gt;の前提としてプランニングされています。</p>
日程	2024年6月29日（土）10：00～17：00 6月30日（日）9：30～17：00
定員	30名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	18,560円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 青木 剛 記</p> <p>2024年6月29日（土）30日（日）に、第4回パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ&lt;ベーシック&gt;が対面で開催され、全国から27名の方にご参加いただきました。とても熱心にワークに取り組んでいただき、それぞれの方で学びが展開されている様子でした。パーソンセンタード・アプローチの中核三条件は書籍や説明だけではわかりにくい場合もあります。一方で、今回の講座を通して、実はそれぞれの方にはそうした三条件を体験されるような尊重された経験があることや、それぞれの方の中には三条件を実現するリソースが既にあることに気づかれた体験や、リスニングワークの中でそれぞれのやり方で三条件を実現することなどに取り組んでもらいました。それぞれなりのパーソンセンタードなかわりや関係のもち方、あり方を考えてもらえたのではないかと思います。また、そうしたことばかりか、それぞれの方の他の参加者や場へのかかわり自体にもパーソンセンタード・アプローチで重要とされる人を尊重する態度があるように見え、今回の場からもパーソンセンタード・アプローチを体感できるような機会となりました。言葉で自分や相手を尊重するというのは簡単ですが、実際は難しいことでもあります。そうした場での体感を通して理解していただけたらいいなと思います。</p>